



Kaminoyama



from City Office Kaminoyama
Address 1-1-10 Kawasaki, Kaminoyama, Yamagata,
999-3192 JAPAN
TEL 023-672-1111 / FAX 023-672-1112

**林野庁「森林サービス産業」モデル地域（健康経営分野）に、
上山型温泉クアオルト事業を進める上山市が東北地方で唯一、選定**

全国に先駆けて、ドイツのクアオルト（ドイツ語で健康保養地の意味）にならい、自然環境や温泉、食などの地域資源を活かしながら、地域住民の健康増進と交流人口の拡大による地域活性化を目的に、全国に先駆けて、“心と体がうるおう”健康保養地づくりとして、上山型温泉クアオルト事業を展開する上山市。

このたび、林野庁で取り組む「森林サービス産業」において、健康経営分野のモデル地域（全国7地域）に、上山市が東北地方で唯一採択されました。今後、本市の恵まれた森林資源を活かし、他に先駆けた新たな取組により、県内外企業従業員の健康づくりの拠点整備に努め、企業等の健康経営の実現と、交流人口拡大による地域活性化につなげていきます。

つきましては、本件について、ぜひ取材していただきますようよろしくお願いします。

記

- @添付資料**
- ・林野庁プレスリリース（A4）2枚
 - ・本補助事業における上山市の主な取組（A4）2枚

■問合せ

○上山市市政戦略課 クアオルト推進室

担 当：室長 佐々木慶

電 話 023-672-1111（内線222）

令和2年度林野庁補助事業 健康経営分野の『森林サービス産業』モデル地域(7地域)・準モデル地域(9地域) を全国で初めて選定！

～森林空間を活用した「心や身体健康づくり」や「社員研修」に関するプログラム・事業モデル等を創出する地域を選定～

公益社団法人国土緑化推進機構



山形県上山市



長野県上松町



長野県小海町



長野県信濃町



岐阜県白川村



和歌山県田辺市



鳥取県智頭町

「モデル地域」に選定された7地域（イメージ写真）

- (公社)国土緑化推進機構・(株)さとゆめは、5月より林野庁補助事業により『「森林サービス産業」モデル地域・準モデル地域(健康経営分野)』を募集しました。
- 全国31地域から応募があり、検討委員会(次頁 ※1)による厳正な審査の結果、「モデル地域」には7地域(次頁 ※2)、「準モデル地域」には9地域(次頁 ※3)が、全国で初めて選定されました。
- 「森林サービス産業」とは、関係人口創出・地方創生を促進するため、豊かな森林空間を“健康”“教育”“観光”の多分野で活用して新産業を生み出すものとして、平成31年2月に林野庁・国土緑化推進機構が提唱したものです。
- 今後、「モデル地域」「準モデル地域」に対しては、共通して「コーディネーター研修」や「アドバイザー派遣」等を行うとともに、「モデル地域」には①新たな「モデル手法」の開発、②「モニターツアー」の開催、③「エビデンス」取得・集積・活用、④「地域ワークショップ」の開催等の支援を、「準モデル地域」には「課題解決型研究会」の開催等を支援し、企業の健康経営等に貢献する「森林サービス産業」の創出を促進します。

◆「森林サービス産業」検討委員会 座長 / 宮林 茂幸氏(東京農業大学 教授)メッセージ



- これまで「森林セラピー」「クアオルト」「ワーケーション」等に取り組んできた農山村地域から、新たに企業の健康経営・働き方改革に対応させた「森林サービス産業」の創出に向けて、多くの意欲的な提案をご応募頂きました。
- その中でも、地域内外の多様なステークホルダーと協働体制を構築し、企業の健康経営等に貢献するサービス水準のプログラム・事業モデル等を新たに開発しようとする地域を、「モデル地域」「準モデル地域」に選定しました。
- 「モデル地域」等では、SDGs時代・ニューノーマル時代を見据えて、多様なイノベーションを通じた新産業と関係人口の創出を通して、農山村地域と森林のにぎわいを取り戻す先進地域にもなることを期待しています。

【「森林サービス産業」モデル地域・準モデル地域(健康経営) 募集概要】

- | | | | | | | | | | |
|---------------------|---|-------------------|-----------------------|------------------|----------------------|---------------------|------------------|--------------------|--|
| 【1】事業趣旨 | 本事業では企業の健康経営や働き方改革に着目して、新たな「森林サービス産業」の事業スキームの創出に取り組む地域を選定し、各地域が抱える課題解決と地域に応じたモデル手法を開発する取組を支援する。 | | | | | | | | |
| 【2】募集期間 | 令和2年5月15日～6月12日(4週間) | | | | | | | | |
| 【3】応募状況 | 【モデル地域】24地域 【準モデル地域】7地域 | | | | | | | | |
| 【4】支援内容 | <p>【モデル地域】モデル事業による、以下の取組を支援します。</p> <table border="0"> <tr> <td>① 新たな「モデル手法」の開発支援</td> <td>⑤ 「販路開拓・誘客・PR 活動」への支援</td> </tr> <tr> <td>② 「モニターツアー」の開催支援</td> <td>⑥ 「コーディネーター研修」開催(3回)</td> </tr> <tr> <td>③ 「エビデンス」取得・集積・活用支援</td> <td>⑦ 「専門家・アドバイザー」派遣</td> </tr> <tr> <td>④ 「地域ワークショップ」開催等支援</td> <td></td> </tr> </table> <p>【準モデル地域】①「コーディネーター研修」開催(3回) ②「課題解決型研修会」開催(2回) ほか</p> | ① 新たな「モデル手法」の開発支援 | ⑤ 「販路開拓・誘客・PR 活動」への支援 | ② 「モニターツアー」の開催支援 | ⑥ 「コーディネーター研修」開催(3回) | ③ 「エビデンス」取得・集積・活用支援 | ⑦ 「専門家・アドバイザー」派遣 | ④ 「地域ワークショップ」開催等支援 | |
| ① 新たな「モデル手法」の開発支援 | ⑤ 「販路開拓・誘客・PR 活動」への支援 | | | | | | | | |
| ② 「モニターツアー」の開催支援 | ⑥ 「コーディネーター研修」開催(3回) | | | | | | | | |
| ③ 「エビデンス」取得・集積・活用支援 | ⑦ 「専門家・アドバイザー」派遣 | | | | | | | | |
| ④ 「地域ワークショップ」開催等支援 | | | | | | | | | |

【参考情報】◆林野庁/「森林サービス産業～新たな森と人のかかわり「Forest Style」の創造～」特設ページ

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/sanson/kassei/sangyou.html>

【参考情報】◆国土緑化推進機構/「森林サービス産業」創出・推進に関する情報紹介ページ

<http://www.green.or.jp/topics/fs2020/>

◆本プレスリリースに関するお問い合わせ先◆

(公社)国土緑化推進機構 政策企画部(担当:矢島・木俣・富永)

TEL:03-3262-8437

FAX:03-3264-3974

E-mail:foreststyle@green.or.jp

【「森林サービス産業」検討委員会 委員名簿】（※1）

属 性	氏 名	所 属 ・ 役 職
座 長	宮林 茂幸	東京農業大学 地域創成科学科 教授、美しい森林づくり全国推進会議 事務局長
委 員	安藤 伸樹	全国健康保険協会（協会けんぽ） 理事長
委 員	落合 博子	国立病院機構東京医療センター 形成外科医長、国際自然・森林医学会(INFOM) 認定医
委 員	佐野 雅宏	健康保険組合連合会 副会長・専務理事
委 員	島田 由香	ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス(株) 取締役 人事総務本部長
委 員	鍋山 徹	(一財)日本経済研究所 専務理事、林業復活・地域創生を推進する国民会議 WG主査

【「森林サービス産業」モデル地域】（※2）

No.	地域	申請団体	連携・協働団体
1	山形県上山市	山形県上山市 上山市温泉クアオルト協議会	上山市商工会、(一社)上山市観光物産協会、(一社)上山市医師会、 (医)二本松会 かみのやま病院 臨床心理科、(NPO)蔵王テラポイト協会、(株)山形銀行
2	長野県上松町	(一社)上松町観光協会	上松町、長野県立木曽病院・(NPO)木曽ひのきの森
3	長野県小海町	憩うまちこうみ協議会	小海町
4	長野県信濃町	しなの町Woods-Life Community	信濃町、(株)FINC Technologies、森ヨガ推進協議会準備室
5	岐阜県白川村	(NPO)白川郷自然共生フォーラム 白川郷まると体験協議会	白川村
6	和歌山県田辺市	(株)南紀白浜エアポート	和歌山県、田辺市、熊野本宮大社、日本能率協会マネジメントセンター、日本電気(NEC)ほか
7	鳥取県智頭町	鳥取森林サービス産業振興協議会	温森舎、智頭町

【「森林サービス産業」準モデル地域】（※3）

No.	地域	申請団体	連携・協働団体
1	青森県五所川原市	(一社)かなぎ元気村	(株)ブルーモリス 4-Ride事業部、青森ヘルスツーリズム研究会、 あおもり五所川原グリーン・ツーリズム協議会、津軽森林管理署 金木支署、稲垣温泉ホテル花月亭、青森県、五所川原市、青森商 工会議所
2	新潟県妙高市	(一社)妙高市グリーン・ツーリズ ム推進協議会	妙高市、(株)日本能率協会マネジメントセンター、東武トップツ アーズ(株)、株式会社We'll Being JAPAN、(一社)こどもカル チャーEducation.JPN、国際自然環境アウトドア専門学校、妙 高自然アカデミー、国立妙高青少年自然の家
3	長野県飯山市	(一社)信州いいやま観光局 里山ウェルネス研究会 (NPO)フォレスト工房もくり	東北医科薬科大学、飯山市、長野県、中部森林管理局北信森林管 理署、(一財)日本森林林業振興会長野支部
4	長野県根羽村	森と源流の郷NEBA協議会	(株)WHERE、(NPO)矢作川源流の森ねば、(一社)こどもカル チャーEducation.JPN、(株)Live Innovation
5	岐阜県郡上市	(一社)長良川カンパニー、 郡上里山(株)、環境神経学研究所 (株)、Transform LLC.	郡上森林組合、(有)EAT&LIVE、ブラザー工業(株)、 (一社)企業と生物多様性イニシアティブ、GIFT、森の案内人 三浦豊、めいほう高原開発(株)、(一社)DeepJapanLab
6	静岡県浜松市	(株)ヤタロー (一社)フォレメンテあかまつ	静岡県
7	滋賀県高島市	高島市	(NPO)麻生里山センター、(一財)高島まちおこし公社
8	兵庫県宍粟市	(公財)しろう森林王国観光協会	宍粟市、宍粟市癒しの森ガイドの会
9	鹿児島県屋久島町	屋久島ウェルネスツーリズム協会	屋久島町、屋久島観光協会

■令和2年7月3日・上山市市政戦略課

@補助金内容 「森林サービス産業」創出・推進に向けた活動支援事業

「森林サービス産業」モデル地域（健康経営分野）

- ・モデル地域 申請数24地域→うち採択7地域 東北地方・山形県で唯一の採択
- ・支援対象期間…令和3年2月28日まで

@申請内容 メンタルヘルスをテーマとした企業等の健康経営支援

1 概 要

本市では、既に企業等の健康経営支援を切り口に、糖尿病やメタボ予備群等を対象とした「宿泊型新保健指導（スマート・ライフ・ステイ）ツアー」や、健康ツアー等を実施しており、来訪者が着実に増加している。

今回、これまでにない切り口として、企業等で課題となっているメンタルヘルス対策のため、クアオルト健康ウォーキングを組み込んだより効果的で持続可能な内容をはじめ、森林資源の魅力を最大限に活かした多様な滞在プログラムを開発する。

本市の森林資源を活かし、他に先駆けて地域全体で受入体制を整え、県内外企業等の健康経営の実現と、交流人口拡大による地域活性化につなげていく。

2 実施体制

- (1) 申請団体 …上山市
共同申請団体…上山市温泉クアオルト協議会
- (2) 実施体制 …上山市商工会、上山市観光物産協会、山形銀行
上山市医師会、かみのやま病院（臨床心理科）
蔵王テラポイント協会
- (3) 外部専門組織…日本クアオルト研究所
- (4) 協力団体 …日本クアオルト協議会

3 具体的内容

※今後、申請内容について、「森林サービス産業」検討委員会よりアドバイスを
得て、再度精査を行った上で、正式に補助額が決定します。

(1) メンタルヘルス新商品造成、モニターツアー開催

ア 対 象 企業等従業員

イ 内 容 メンタルヘルスをテーマに、森林体験を通して五感を刺激し、自身と向き合いリラックスする感覚を体験したり、ストレスとの上手な向き合い方を学んだりしながら、自然体を取り戻す旅。

今後は宿泊・日帰りも想定しながら各種体験プログラムに多様性を

持たせ、県内企業をはじめ、隣県、首都圏における健康経営推進企業等に対して段階的に提案していく。

ウ モニターツアー

・山形県内企業従業員10～15名×2ツアー（1泊2日・10月開催予定）

※企業人事担当者等に参加してもらい、企業側のニーズに即したプログラム内容にするため、適宜アドバイスを得ていく。

（２）メンタルヘルスをテーマとしたエビデンス調査

※現段階では下記の内容を予定していますが、「森林サービス産業」検討委員会よりアドバイスを得て、手法については決定します。

ア 内 容 POMS 2（Profile of Mood States 2・世界共通で使用される心身の状態を見る気分プロフィール検査）を用いて、ツアー2週間前とツアー終了時、2週間後の計3回参加者に調査を実施し、森林の中で多くの時間を過ごす旅の体験前後で、心身両面、特に心理的な部分でどのような効果が得られるかを調査するもの。

また、クアオルト健康ウォーキング時には、臨床心理士が同行し、森の中でのミニ講話（ストレスとの上手な向き合い方、ゲームなど）を組み入れ、よりメンタルヘルスにつながる新たな内容を開発する。

イ 方向性 本調査とこれまでの各種調査を組み合わせ、新たな商品化に活用する。今後に向けては、社員全般・高ストレス者など対象に応じたプログラム化も検討していく。

4 市コメント

本市が誇る森林資源を存分に活かし、心身の健康につながる取組をステップアップさせ、他に先駆けた新たな取組により、県内外企業従業員の健康づくりの拠点となる環境整備に努め、“心と体がうるおう”まちづくりの実現を目指していきたい。

5 スケジュール（予定）

補助額決定後→市議会へ関連予算案上程（時期未定）

議決後 事業スタート

第1回地域ワークショップ開催

（事業全体説明、メンタルヘルス課題共有・勉強会、企業ニーズ調査）

10月中 企業対象モニターツアー（2ツアー）

1月中～下旬 第2回地域ワークショップ開催（エビデンス調査結果報告、新商品開発に向けた意見交換、事業全体まとめ）

2月下旬まで 事業完了